

登録コード	UAA02500	開講年度	2026			
授業題目	文化情報論・社会学論				担当教員	菊池 聡
					副担当	前田 豊
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	水曜・1時限	
				授業形態	講義	
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」				【授業の達成目標】	
	2 6 UAカリ・総人社・人間文化学, 2 5 UAカリ・総人社・人間文化学					
	【人間文化学】思想、歴史、社会、情報、言語、芸術など多様な側面を持つ人間文化に関する深い素養と幅広い理解を基盤として、その文化を継承し、柔軟な感性と創造的な論考により専門領域の問題を客観的・学問的に究明し、独自に理論を構築する能力や仮説を検証する能力を有する。				文化情報論・社会学領域で蓄積された幅広い先行研究を読み解くことができるようになる	
	【人間文化学】人間文化に関する文献・資料を収集・調査し分析・考察する人文学の伝統的な手法を身につけるとともに、他の学問分野の解析手法を併せて修得することによって、複雑多様化する現代社会の課題に柔軟な対応ができる応用力を有する。				基本的な統計的スキルを、現実の社会現象に応じて発展させることができるようになる	
	【人間文化学】高度な言語運用能力とコミュニケーション能力を基盤として、多領域のステークホルダーと協働し、現代社会の課題に取り組みながら、独創的かつ多文化共生的な英知の創成と提案を行う力を有する。				現代の知識社会における課題を学問的視座から読み解くことができるようになる	
	【人間文化学】人間と社会を探究する学問分野間の総合的な知見を活かし、俯瞰的な視野で課題を捉える力を有する。				文化と社会にかかわる幅広い学術領域を分野横断的な視点からとらえることができるようになる	
(2)授業の概要	現代社会のさまざまな社会事象を具体的にとりあげ、社会事象を多面的にとらえる社会情報リテラシーとしての批判的思考（Critical thinking）の基本的な知識と技術を修得する。そしてその知識と技術をもって、現代の科学技術が関係する社会事象に問題意識をもって取り組み、背景や隠れた特質を批判的に読み解き、他者に表現・説明できる情報活用能力を身に付ける。そのため、受講生自身の専門領域に立脚した、一般向けの批判的思考リテラシー教材を企画・立案し、eLearning教材として制作し完成させることをめざす。					
(3)授業計画	第1回： より良い思考としての批判的思考 第2回： 批判的思考の概念と背景 第3回： 社会事象を批判的に考える・インターネット情報 第4回： 社会事象を批判的に考える・統計リテラシー 第5回： 論理的な思考の技法 第6回： 非形式論理学 第7回： 批判的思考のまとめ 第8回： ディスカッション 参考図書レビュー 第9回： ディスカッション・教材化原案 第10回： ディスカッション・教材素材の策定 第11回： ディスカッション・インタラクティブ性の確保 第12回： ディスカッション・シナリオ修正案検討 第13回： アウトライン試作 第14回： 試作教材ディスカッション 第15回： 教材公開と意見収集 定期試験 無					
(4)成績評価の方法	授業評価は、前半と後半の授業それぞれで、授業中でのディスカッション参加(50%)と、最終教材課題(50%)で評価して100%ずつ算出し、その平均をとったものを全体の評価とする。					
(5)成績評価の基準	取りあげた社会事象について、批判的思考力が高度に発展的に発揮され、多面的な考察とディスカッションが行われ、それが最終課題教材に反映していれば「卓越している」と評価する。批判的思考力が十分に発揮され、考察とディスカッションが深められていれば『かなり上にある』、授業で習得した批判的な思考の技術や態度がディスカッションや最終課題教材に反映していれば『その水準にある』と評価する。					
(6)事前事後学習の内容	授業でとりあげる社会事象に関しては、事前にその現状と課題を把握した上で授業にのぞむために、教科書や参考資料の該当部分については熟読して理解した上で授業にのぞむこと。					
(7)履修上の注意	履修を希望する者は第1回授業までに担当教員へアクセスすること。その際、授業計画の詳細について説明する。本授業参加にあたっては、社会調査士取得相当、もしくは公認心理師取得相当の推測統計学、統計的検定や多変量解析の基礎などが習得済みであること。					
(8)質問、相談への対応	信州大学のLMSであるeALPS上に、質問や相談への対応システム（バーチャルオフィスアワー）を設定してこれを用いる。これで対応できない相談等は直接対応するので、eALPSのメールシステムを使って教員とアポイントメントを取ることを。					
【教科書】	菊池聡(2023) 『より良い思考の技法 クリティカルシンキングへの招待』 放送大学教育振興会					
【参考書】	伊勢田哲治 (2005). 『哲学思考トレーニング』, 筑摩書房. 椎名紀久子、他(2022) 『図解で学ぶクリティカル・シンキング トूलミン・モデルを活かして』 アルファベータブックス ゼックミスタ&ジョンソン(1996) 『クリティカル・シンキング入門篇』 北大路書房 マクバーニー（著） 金坂弥起（訳） (2022). 『心理学者の考え方 - 心理学における批判的思考とは？』 新曜社					

【参考書】	伊勢田哲治,他,(2013).『科学技術をよく考える・クリティカルシンキング練習帳』,名古屋大学出版会
-------	---